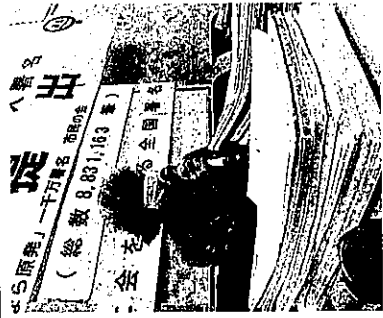


脱原発署名 11年半で883万人分

東京電力福島第一原発の事故を受けて国に「脱原発」を求め、署名を集めていた「さようなら原発 一千万署名市民の会」は11日、最終となる約1万9千人分の署名を経済産業省に提出した。活動は事故直後の2011年6月、ルポライターの鎌田慧さんや音楽家の坂本龍一さんらの呼びかけでスタート。目標の1千万人には届かなかったが、11年半で集めた署名は883万1163人分にのぼった。

署名は①新規原発の計画中止と既存原発の廃炉②使用済み核燃料再処理工場の廃棄③自然エネルギーを中心としたエネルギー政策への転換、を求める内容で、衆参両院議長と首相あて。東京・永田町の衆院議員会館で鎌田さんが経産省職員に手渡しした。活動を総括し、鎌田さんは「11年たって政府は原発に回帰しようとしている。署名運動は休止するが、再生可能エネルギーの取り組みなど手を結んで原発反対の運動を広げたい」と話した。

ほかに作家の大江健三郎さん、落合恵子さん、澤地久枝さん



あいさつする鎌田慧さん
11日、東京都千代田区

ん、瀬戸内寂聴さん(故人)、辻井喬さん(同)、経済評論家の内橋克人さん(同)、思想家の鶴見俊輔さん(同)が呼びかけ人だった。原水爆禁止日本国民会議(原水禁)などが支えた。実行委員会が支えた。

赤旗 2022.11.12

脱原発署名計 883万人

市民の会が提出・政府要請

「さようなら原発」は11日、東日本大震災
1千万署名市民の会
・東京電力福島第一原

発事故を契機に取り組み
てきた「脱原発を具
現し、自然エネルギー
中心の社会を求める全
国署名(さようなら原
発)1000万人署名」

の最終提出と政府要請
を衆院第一議員会館で
行いました。累計で8

経産省側(手前)に署
名を手渡す鎌田慧
氏、衆院第一議員会館



83万1163人分と
なりました。
呼びかけ人の鎌田慧
氏があいさつし、原発
再稼働・新増設を打ち
出した菅田政権につい
て「原発依存を、可能
な限りの低減」との方針
を掲げなすものだと
批判。「再生可能エネ
ルギーを広げる運動な
どさまざまの人たちと
手を携え、脱原発を目
指す新たな運動を進め
よう」と呼びかけまし
た。

日本共産党の笠井亮
衆院議員、立憲民主
党、れいわ新選組の議
員があいさつしまし
た。笠井氏は署名は、
世論を大きく動かして
きた。今こそ原発ゼロ
・再生可能エネルギー
への転換の時だ。市民
のみなさん、野党のみ
なさんとともに奮闘す
る」と表明しました。

同署名は、原発の廃
炉、核燃料サイクル政
策の廃止、再生可能エ
ネルギーへの転換を求
めるもので、鎌田氏や
大江健三郎、澤地久枝
の各氏らの呼びかけで
2011年6月からス
タートしました。

署名提出後、経済産
業省に原発推進政策か
らの転換を求め、意見
交換をしました。